

平成27年 増戸地域と小中学校との合同防災訓練

増戸地区防災・
安心地域委員会

9月26日(土)“増戸小・中学校と地域住民との合同訓練”が行われ、小中学生・地域の方々、消防防災リーダー、女性部等の関係者・総勢420人程が参加、防災意識を高めた。

また、前日の雨で“技能体験や救護体験”は体育館等で行いましたが、今回初めてのバケツリレー、土のう作りやチェーンソー、ジャッキー、バル等(注)の機器使用体験が行われた。

開会式



災害基礎体験

“土のう”の作り方を体験



“土のう”の並べ方にもルールがあります

皆で協力“バケツリレー”、
シンプルですが、初期消火にはこれが一番！



機器使用体験



チェーンソーを使って・・・



こちらは発電機の使い方



ジャッキーを使って救出

技能体験は、地震発生から始まり身の安全確保 ⇒ 負傷者救出 ⇒ 簡易タンカ作成 ⇒ タンカへ移動そして搬送してゴールです。それぞれ役割を決め大きな声で確認しながら行います。

防災技能体験



まず、手順の勉強をして・・・



地震発生！ まず身の安全！



家具の下から救助！



負傷者を搬送して“ゴール”



負傷者を簡易タンカへ



簡易タンカ作り

展示コーナー



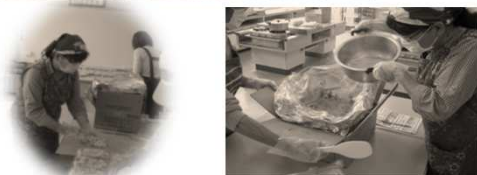
被災状況、防災グッズ
ハザードマップ等を展示、見て学ぶ防災です

救護体験

三角巾、AED等の使い方の勉強です



炊き出し



α米五目ご飯の炊き出し、お土産です

閉会式



中学生の参加もたのしい！

記録係；佐藤